

広報

# ひこね

2016  
(平成28年)

11/1

通信舎

特集

美しいまちを  
歩こう

-河原町・芹町地区-

河原町・芹町は、慶長9年（1604）頃から、城下町内外の人々が集まる繁華街として栄えてきました。

現在は、建物の老朽化や空き家の増加など、多くの課題を抱えながらも、地元住民が地域活性化のため、伝統的な建造物を大切に保存しようという取り組みを続けています。

今年7月に河原町・芹町地区が国の重要伝統的建造物群保存地区※（以下、「重伝建地区」）に選定されました。滋賀県内では4件目、彦根市としては初の選定です。

今回の特集では、この美しい町並みと地元の取り組みを紹介します。

問い合わせ先 函教育委員会文化財課 ☎26-58833、FAX26-580699



1

【滋賀中央信用金庫銀座支店】  
大正7年築造

2

【高崎家住宅（通信舎）】  
昭和9年築造

3

【宇水理髪店】  
昭和11年築造

4

【森家住宅主屋】  
江戸時代後期築造

5

【旧石橋家住宅】  
明治時代後期築造

味わいのある建物...  
「ここ」に撮った写真

久左の辻

河原三丁目

河原二丁目

河原一丁目

芹町

芹川

重伝建地区を歩いしみました

ネコ発見。  
なんか、ほっこり。

たまたま出会った地元のみなさん

広報係員・吉井の町並みレポート

※重伝建地区ってなに？

城 下町や宿場町など、伝統的な建造物群およびこれと一体をなしてその価値を形成している環境を保存するため、市町村が都市計画法に基づき指定した保存地区のうち、特にその価値が高いものとして国（文部科学大臣）が選定したものを指します。

重伝建地区に選定されるとどうなるの？

選 定されると、地区内の建造物その他の工作物について、新築・増築・改築（修繕、模様替え、その他外観を変更するものを含む）を行う際に一定の制限がかかる一方で、その風致・まちなみに適した工事などは、国の補助を受けることができます。貴重な町並みを残していくために必要な制度です。

保存地区の特徴

河原町・芹町地区は、旧城下町の南東隅にあり、広さは約5ヘクタールで、長さは約780メートルあります。ゆるやかにS字を描く幅二間（約3.6メートル）程度の街路に沿って、短冊形に割られた敷地が並んでいます。

これは、江戸時代前期に、芹川の流路を付け替えて城下町が整備された名残です。国の選定でも、「城下町が形成された17世紀の町割りを良く伝えていること」や「江戸時代から昭和戦前期にかけて建てられた伝統的な町家などをよく残していること」について、商家町としての歴史的風致を良く示し、価値が高いと評価されました。

近藤薬店の近藤さん（左）  
池永さん（中央）と  
大村さん（右）

寺子屋力石の  
川添さん

出口酒店の  
出口さん

戦国丸の小杉さん（左）  
と小池さん

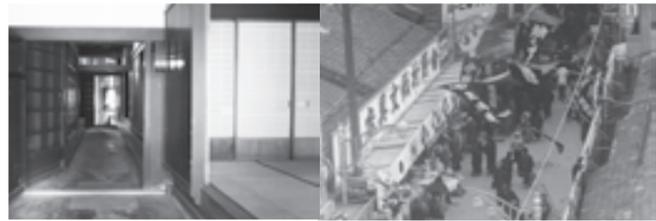
しょうぶ屋の  
目加田さん



# 伝統的建造物を 守っていく

全国的にみると、有名な集落群や町並みの多くが重伝建地区に選定されています。重伝建地区の制度を活かすことで、歴史的な町並みを守り伝えていくことができます。重伝建地区に選定されるのがゴールではなく、そこから新たなまちづくりのスタートです。

市と住民とが一緒に協力しながら、伝統的建造物を守るための活動に積極的に関わり、地域の特色を活かした魅力あるまちづくりを進めていきたいと思います。



## 重要伝統的建造物群 保存地区選定記念シンポジウム

日時 11月20日(日) 13:00～17:00  
▶河原町芹町まち歩き (集合：寺子屋力石) 13:00～  
▶記念シンポジウム (とばや旅館)  
「重伝建でまちはどう変わる? (仮題)」  
14:00～17:00  
講師：文化庁文化財調査官 ほか  
講演会のほか、パネル討議などを行います。

定員 60人 (先着順)  
費用 無料 (申込不要)

その他 会場には駐車場はありません。公共交通機関などをご利用ください。

### 【同時開催】

▶旧石橋家住宅など特別公開 (10:00～14:00)  
▶格子戸ライトアップ 竹あかりアート (17:00～19:30)

問い合わせ先 困教育委員会文化財課  
☎26-5833、FAX26-5899



河原町芹町美しいまちづくり委員会  
会長 カ石 寛治さん

河原町芹町美しいまちづくり委員会  
副会長 森 勇次郎さん

誰もが住みたいと思える  
まちをつくりたいんです

今後の活動の中心に携わる2人に、これまでの経緯やまちづくりへの想いを伺いました

昔はどんな商店街でしたか

八百屋や酒屋、タバコ屋などの店があつて栄えた商店街でした。その後、時代の流れで都市化が進み、徐々に商店が閉まって人が減っていきました。近所同士の会話もなく、地域のコミュニティがなくなつてしまつたんです。しかも、古い空き家が多く、お年寄りが多くなりました。

どのように地域のコミュニティを作ったのですか

平成9年から河原町の「寺子屋力石(コミュニティスペース)」で、商店街の有志が集まって地域活性化に向けた活動をスタートしました。メンバーは毎週火曜日に集まって残っている貴重な建造物の活用話し合いを続けました。市内の3大学の教授にも仲間に入ってもらい、専門的な助言をいただきました。また若い学生とつながることもできました。有識者に講演してもらおう「それぞれの彦根物語」を開催し、みんなでまちづくりについて勉強しました。いろんな人との出会いがありましたよ。

重伝建への取り組みはどんなものでしたか

重伝建地区に選定されると、地区内の建造物の風致やまちなみに適した工事などは、国の補助を受けられることを知りました。早速、市と協力して、建造物の調査や審議会の開催、「河原町芹町美しいまちづくり委員会」の設立を行いました。

住民に対しては、説明会や週1回の相談窓口を開いたり、1軒ずつチラシを配って回ったりして、理解と協力を求めました。その結果、選定に至ったのです。

どんな町にしていきたいですか

古い建物って、趣があるでしょ。この木造(寺子屋力石など)の雰囲気が好きなんです。

時代が移り変われば、住んでいる人も変わるし、建物の転売だってさとしても、同じ町並みが引き継がれていってほしいと思うんです。

誰もが住みたいな、住んでよかつたなと思える町にしたいです。

## 強い彦根へ

彦根市長 大久保 貴

河原町芹町地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。長年地元の方々がまちづくりに取り組まれてこられた皆様に心から敬意と感謝を表します。この度の選定は彦根市にとって大変重要な出来事であり、今後、市全体のまちづくりを進める上で画期的なことです。

彦根城は平成4年にユネスコ世界文化遺産の暫定リストに登録されました。17世紀日本の城郭建築の傑作として既に世界文化遺産に登録されている姫路城と異なり、彦根城は城を含む周辺の文化遺産も対象としています。このことは、単に建造物だけでなく、地域に連綿と続いてきた人々の暮らしやまちづくりの姿勢が歴史遺産として重視されていると受け止めています。

伝統的建造物は市内に数多く残っています。その歴史的価値を活かし、地域の魅力を発信することで交流人口を増やし、まちの賑わいを創出することによって、地域経済の振興に繋がっていききたいと思います。

12月11日(日)使用開始

JR稲枝駅 自由通路と新駅舎

困 市街地整備課

新しいJR稲枝駅自由通路と駅舎が、12月11日(日)に完成します。

駅は、始発から利用できますが、新しくできた駅の西口は、完成記念式典終了後から使用できます。

完成に併せて、駅東口の駅前ロータリーの位置も変更になります。

詳しくは12月1日号や彦根市ホームページでお知らせします。



▲完成予想図

問い合わせ先 困市街地整備課 ☎30・6126番、FAX24・5211番

平成29年4月スタート 介護予防・日常生活支援 総合事業

困 医療福祉推進課

全国で一律に実施している介護保険の予防給付(要支援者に対するサービス)のうち、訪問介護(ホームヘルプ)と通所介護(デイサービス)を市が実施する総合事業に移行して、地域の実情に合わせた独自の新しい事業を開始します。

現在のホームヘルプや、デイサービスを継続した上で、市独自のサービスを充実していきます。利用料などの詳しいサービス内容は、決まり次第お知らせします。

対象者 要支援認定1・2に該当・相当する人 認定の有効期間中は、引き続き同じサービスを利用できます。なお、福祉用具の貸与や、訪問看護などの利用に変更はありません。

問い合わせ先 困医療福祉推進課 ☎24・0828番、FAX24・5870番



11月4日(金)午前10時 緊急地震速報を受信した際の行動訓練を行います

困 危機管理室



気象庁で震度5弱以上の地震の発生を予想されると、緊急地震速報が発表されます。しかし、緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが起こるまでの時間はわずかです。短い時間で慌てずに身を守るためにとるべき行動を事前に知り、訓練を経験しておくことが大切です。

市では全国一斉緊急地震速報の訓練に合わせて市有72施設や工フエムひこねで訓練放送を流して、緊急地震速報を受信した際の行動訓練を行います。皆さんもラジオ放送などを利用して訓練に参加しましょう。

放送される施設や、詳しい訓練内容は彦根市ホームページで確認してください。

はじめませんか やすらぎふれあいの館 (宅老所)

困 医療福祉推進課

「地域の中で、気軽に人と交わりたい。」「やすらぎふれあいの館」は、そんな願いを持つ高齢者のために、市内の10か所で開設されています。

民家など既存の建物を改修し、ボランティアが中心になって運営しています。高齢者が、おしゃべりやゲームをして、気軽に過ごせる場所です。彦根市では、各小学校区に「やすらぎふれあいの館」の開設を進めています。開設・運営に対しての補助制度(表)もあります。

補助を受けるための要件

- ①対象 ボランティア団体 NPO法人、社会福祉法人、医療法人など ②継続して運営できること ③未開設の小学校区への開設を優先します。

▼未開設の小学校区 鳥居本、佐和山、城北、城西、旭森、城南、若葉、亀山、稲枝東

市内の やすらぎふれあいの館

現在開設しているやすらぎふれあいの館は次のとおりです。開所日や利用料金など詳

シエイクアウト訓練 緊急地震速報を受信したときに身を守る行動

困 危機管理室

- ▼DROP(ドロップ) 姿勢を低く
- ▼COVER(カバー) 頭を守り
- ▼HOLD ON(ホールドオン) 1分間動かず、じっとする

問い合わせ先 困危機管理室 ☎30・6150番、FAX23・1777番

栗見橋が通行止め

困 道路河川課

市では、橋などの道路構造物の点検をしています。今回、愛知川に架かる新海町の栗見橋(市道新海栗見橋線)で老朽化により著しい損傷が見つかったため、通行止めになっています。

現在、復旧の時期は未定です。ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 困道路河川課 ☎30・6122番、FAX24・5211番

Table with 4 columns: 区分, 基準額, 補助率, 補助上限額. Rows include 建物の改築・改修費用, 備品の購入費用, 月4回(週1回)程度以上運営, 月8回(週2回)程度以上運営, 賃借料加算.

- し内容に直接ご連絡ください(彦根市ホームページにも掲載しています)。
- ▼陽だまりの家(平田町) ☎24・2572番(猪村さん)
- ▼たかみや・ほっと(高宮町) ☎23・1163番(馬場さん)
- ▼ナルクの館シニアサロン(銀座町) ☎23・2537番(安田さん)
- ▼日夏木曜ハウス(日夏町) ☎28・0625番(成宮さん)

送付します 「保険料のお知らせ」 年末調整・確定申告にご利用ください

困 保険料課

保険料(国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料)の支払額は、所得税や住民税の申告をするときに、全額が社会保険料控除の対象となります。

平成28年1月から12月までの間に、保険料を納付した人に対し、11月中旬に、次のお知らせを送付します。

「平成28年中に納付された国民健康保険料のお知らせ」

「平成28年中に納付された介護保険料・後期高齢者医療保険料のお知らせ」

※国民健康保険料は、世帯主が納付義務者になりますので、世帯主に送付します。

※納付済額と12月31日までの納付見込額をお知らせに記載します。

- ▼ぬくもりの家(中敷町) ☎21・2764番(有馬さん)
- ▼駅前くろぎの家(南川瀬町) ☎25・1279番(小井戸さん)
- ▼ふれあいの家ひらた(平田町) ☎22・5622番(佃彦根市シルバー人材センター)
- ▼ふれあいの家「こえもんさん」(八坂町) ☎24・3397番(青木さん)
- ▼きらく(南三ッ谷町) ☎37・3729番(森さん)
- ▼ほほえみハウス(石寺町) ☎090・9766・3413番(小島さん)

彦根長浜都市計画の変更

困 都市計画課

次の都市計画を変更するため、その案を縦覧します。この案に意見がある場合は、意見書を提出することができます。

- ▼都市計画用途地域の変更(市街化区域編入に伴うもの)
- 縦覧期間 11月1日(火)～同15日(土) 祝日は除く

広報ひこねへの広告を募集しています 掲載料 1枠 3万円 大きさ 縦 45.5mm 横 86mm 申込締切 原則、発行日の1か月前 ※ホームページのバナー広告も募集中です。詳しくはお問い合わせください。 申込・問い合わせ先 困秘書政策課 ☎30-6103、FAX22-1398

※平成28年中に亡くなった人にも、申告をするときに必要な場合がありますので送付しています。

※督促手数料や延滞金の支払額は、社会保険料控除の対象になりません。

問い合わせ先 困保険料課 ☎30・6145番、FAX22・1398番

縦覧場所 困都市計画課(市役所2階)、支所、各出張所 困湖東土木事務所管理調整課

問い合わせ先 困都市計画課 ☎30・6124番、FAX24・8517番

インターネットで 年金の加入記録が確認できます 日本年金機構

利用するには、ユーザーIDとパスワードが必要です。利用の申し込みは日本年金機構ホームページ(http://www.nenkin.go.jp)からできます。

# 子どもの人権をみんなで守ろう！ 11月は児童虐待防止推進月間です

## 虐待が与える子どもへの影響

子どもへの虐待は、子どもの心身の成長や、人格の形成に大きな影響を与えます。そして、次の世代に引き継がれるおそれもあり、子どもにとって最も重大な権利侵害です。

## 「しつけ」？「虐待」？

よく「しつけ」であるか「虐待」であるかが議論されます。しかし、親は、子どもに対して「しつけ」のつもりであっても、子どもは、なぜ叱られたのか分からないままに、恐怖感だけを感じている場合があります。その場合、親の思いや意図とは関係なく虐待になってしまいます。つまり、子どもにとって、しつけが有害かどうかで判断することが大切です。



## 虐待かも？と思ったら

毎日の生活の中で、虐待を受けている子どもを見つけたり、「様子がおかしい」と感じたら、次の機関に、相談・連絡をしてください。  
子どもの安全を最優先に考え行動することが、大きな支援に繋がる第一歩です。  
※相談者や連絡者の秘密は守られます。  
※調査をした結果、虐待の事実がなかったとしても責任を問われることはありません。

- ▶児童相談所全国共通ダイヤル (24時間対応)  
☎ 189 (いちばやく)
- ▶困り子育て支援課 ☎ 26-0994
- ▶家庭児童相談室 ☎ 23-7838
- ▶滋賀県彦根子ども家庭相談センター ☎ 24-3741
- ▶お近くの民生委員・児童委員

▶有害環境の浄化活動  
市内各駅に設置している白ポストを中心に、露骨な性描写や暴力的な内容の雑誌・書籍、ビデオ・DVDなど、青少年にとって有害な図書などを回収しています。

▶「子ども110番の家」設置の推進  
「子ども110番の家」は、登下校時や外出時の子どもに万が一危険が迫ったときに、逃げ込むことができ、保護してもらおう家や施設のことです。子どもの安全確保や犯罪の抑止に役立っています。  
彦根市青少年育成市民会議では、11月を「子ども110番の家」推進月間とし、啓発活動および協力依頼を推進していきます。  
窓口は、各学区(地区)の青少年育成協議会または彦根市青少年育成市民会議事務局(困り子ども・若者課内)となっていますのでお問い合わせください。  
「子ども110番の家」設置に、皆様のご理解とご協力をお願いします。  
お問い合わせ先 困り子ども・若者課 ☎ 49-2251、FAX26-1768



▲「子ども110番の家」のプレート。市内で1,952件設置されています。(9月30日現在)

## 「地域の子どもは地域で守り育てる」 子ども・若者育成支援強調月間

- ▶豊かな心を育む家庭づくり  
青少年にとって、家庭での会話は、人格を形成するうえで基礎的な役割を果たします。家族で何でも自由に話し合い、親子が愛情と信頼の絆で結ばれた明るい家庭づくりが大切です。
- ▶毎月第3日曜日は家族ふれあいサンデー  
滋賀県では毎月第3日曜日の「家庭の日」を「家族ふれあいサンデー」と位置づけています。親子がともに過ごす時間をつくり、対話やふれあいの中で家族の一員としての役割意識や責任感を育てる機会にしましょう。
- ▶豊かな心をはぐくむ家庭づくり(家族ふれあいサンデー推進運動) 絵画・ポスター作品展  
場所 子どもセンター(日夏町) 展示フロア  
期間 11月18日(金)~同28日(月)  
※出品された全作品を展示します。

日本貿易振興機構(ジェトロ) 10月から、県内中堅、中小企業の海外展開活動などに対して、最適な支援サービスを提供するための専門家が1人窓口にて駐在しています(滋賀県担当・中村孝さん)。

中小企業で働く皆さんの福利厚生  
彦根地域勤労者互助会  
勤労者互助会は、企業の安定した労働力の確保と企業の発展を図ることを目的に設立した組織です。  
総合的な福利厚生事業(共済給付、文化、体育、厚生事業)を一市4町(彦根市、多賀町、甲良町、豊郷町、愛荘町)の支援で実施します。  
対象 市内、愛知・犬上郡に事業所がある中小企業で働く事業主・従業員  
費用 入会金500円(1人初回のみ) 会費500円(月額)  
申込・問い合わせ先 彦根地域勤労者互助会 ☎ 27・6787番、FAX27・6802番

労働者(パート、アルバイトを含む)を雇用する事業主は、業種や規模の大小にかかわらず、労働保険に加入することとなっております。労働保険に未加入の事業者は、労働基準監督署または公共職業安定所で手続きをしてください。  
お問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎ 22・0654番、FAX26・0241番 彦根公共職業安定所 ☎ 22・2500番、FAX26・5186番

労働者(パート、アルバイトを含む)を雇用する事業主は、業種や規模の大小にかかわらず、労働保険に加入することとなっております。労働保険に未加入の事業者は、労働基準監督署または公共職業安定所で手続きをしてください。  
お問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎ 22・0654番、FAX26・0241番 彦根公共職業安定所 ☎ 22・2500番、FAX26・5186番

市立幼稚園など(所在地)	募集人数		
	3歳児	4歳児	5歳児
彦根幼稚園(本町一丁目)	50人	25人	若干人
高宮幼稚園(高宮町)	25人	45人	
平田こども園(1号認定)(平田町)	40人	若干人	
稲枝東幼稚園(稲部町)	25人	10人	
旭森幼稚園(東沼波町)	50人	20人	
城北幼稚園(松原町)	25人	10人	
金城幼稚園(大藪町)	50人	20人	
佐和山幼稚園(芹川町)	25人	45人	
城陽幼稚園(日夏町)	25人	45人	

※4・5歳児の募集人数は、定員から在園児(10月1日時点)を除いた人数です。  
※平田幼稚園は、平成29年度から平田こども園として開園しますが、園舎周辺の工事を平成29年8月末まで行う予定です。ご理解とご協力をお願いします。



(仮称)平田認定こども園の園名(案)	
意見の件数	0件
園名(決定)	平田こども園
問い合わせ先	困り子ども課 ☎ 23-9597、FAX26-1768

意見募集結果と園名決定のお知らせ  
意見募集結果と園名決定のお知らせ  
園名決定のお知らせ

平成29年度市立幼稚園など入園申込の受付  
〈対象〉▼3歳児 平成25年4月2日から同26年4月1日までに生まれた幼児 ▼4歳児 平成24年4月2日から同25年4月1日までに生まれた幼児 ▼5歳児 平成23年4月2日から同24年4月1日までに生まれた幼児  
〈応募資格〉幼  
児の保護者が市内に居住していること(平成29年4月1日までに市内に居住することが確実な場合を含みます) 〆入園申込書の交付 〆期間 11月14日(月)12月1日(木) 午前9時~午後4時(土・日曜日、祝日は除く)  
〆場所 市立幼稚園、総合案内(市役所1階)、困り子どもセンター、支所、各出張所、困り子ども課(福祉センター2階)※平田幼稚園は午後2時40分~同4時 〆入園申込書の受付 〆期間 11月24日(木)~12月1日(木) 午後1時~同4時(土・日曜日は除く)  
〆場所 入園を希望する幼稚園(平田子ども園を希望する場合は困り子ども課または平田幼稚園(午後2時40分~同4時) ※入園申込書の提出は、入園を希望する幼児1人に対して、1園です。 〆問い合わせ先 困り子ども課 ☎ 23・9597番、FAX26・1768番

石垣の魅力とその構築、修理技術を知ろう！

彦根城石垣探検隊

普段は立ち入り禁止区域になっている山上部曲輪群を巡り、①構築当初の石垣の魅力、②江戸時代の石垣構築技術の変遷、③現代の文化財石垣修理の内容を説明します。

**日時** 11月12日(土) 13:00～16:30  
(雨天中止。中止の場合は前日の午後3時に決定し、電話連絡します)

**集合場所** 県立彦根東高校正門前の駐車場付近

**定員** 100人(先着順。小学生以下は保護者同伴。現地は高低差があり、足元が悪い場所があります)

**応募期間** 10月31日(月)～11月11日(金)

**参加費** 100円(資料・保険代)

**応募方法** 電話、FAX、Eメール(推奨)で申し込んでください。①住所②氏名③電話番号(携帯電話など連絡がつながる番号)を伝えてください。

※すべての申し込みに受付完了の返事をします。

**申込・問い合わせ先**  
 県教育委員会文化財課(〒522-0001 尾末町1-38) ☎26-5833、FAX26-5899、Eメール bunkazai@mx.hikone.ed.jp

ぽっかぽかひろば  
おやじでたっしん

＜内容＞体操を通じて親子で楽しい時間を過ごして友達も作りましょう。  
 ＜日時＞11月11日(金) 午前10時～同11時(受付は午前9時45分～)  
 ＜場所＞ 県福祉センター(平田町)別館2階  
 ＜対象＞2～3歳前後の幼児と保護者  
 ＜定員＞30組(先着順)  
 ＜費用＞2000円(保険代含む)  
 ＜申込期間＞11月1日(火)～同9日(水)  
 ＜その他＞ 託児 1人2000円(会員は無料)  
 ＜申込・問い合わせ先＞ 彦根市ファミリーサポートセンター ☎ FAX 24・3920番 ※電話かFAXで申し込んでください。

犬上川を見ながら  
水の話や歴史を楽しむ

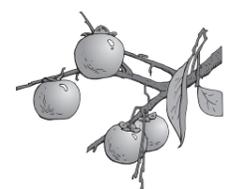
＜内容＞犬上川の歴史や水にまつわる話を聞いたり、自然観察をしたりします(天候により内容が変わります)。  
 ＜日時＞ 11月19日(土)午後1時30分～同3時  
 ＜集合場所＞ 県ふれあいの館(八坂町)  
 ＜対象＞ 小学生と保護者  
 ＜費用＞ 無料  
 ＜定員＞ 20人(先着順)  
 ＜申込期間＞ 11月2日(水)～同12日(土)  
 ＜申込・問い合わせ先＞ 県ふれあいの館

いの館 ☎ 25・4452番、FAX 47・5088番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。

子ども教室  
ブーメランや紙トンボを飛ばそう！  
 ＜内容＞厚紙でブーメランや紙トンボを作って飛ばします。  
 ＜日時＞ 11月19日(土) 午後1時30分～同3時  
 ＜場所＞ 県子どもセンター(日夏町)  
 ＜対象＞ 小学生～中学生(小学生低学年は保護者同伴)  
 ＜費用＞ 1000円  
 ＜定員＞ 20人(先着順)  
 ＜申込期間＞ 11月5日(土)～同17日(木)  
 ＜申込・問い合わせ先＞ 県子どもセンター ☎ 28・3645番 ※電話、または直接窓口で申し込んでください。

子育て講座  
子どもの様がおかしくなったらどうしよう？  
 ＜内容＞もしもの時に役立つ、子どもの発熱、せき、下痢などの見分け方や、健康状態の把握の仕方などを小児科医師から学びます。  
 ＜日時＞ 11月24日(木) 午前10時～同11時30分  
 ＜場所＞ 県子どもセンター(日夏町)

なかよし！  
キッズ荒神ツキクラブ  
 ＜内容＞小学校低学年が対象の自然体験活動です。野外クッキングや自然遊びをして美味しく楽しい時間を過ごしましょう。  
 ＜日時＞ 11月27日(日)、12月4日(日)いずれも午前10時～午後3時  
 ＜場所＞ 荒神山自然の家(日夏町)  
 ＜申込・問い合わせ先＞ 県子どもセンター ☎ 28・3645番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。



荒神山自然の家  
使用の申し込み

＜内容＞平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の「荒神山自然の家」の使用の申し込みを受け付けます。なお、平成29年度の夏休み期間中は、休所日(月曜日)も全て開所します。申し込みは先着順です。詳しくはお問い合わせください。  
 ＜申込開始日＞ 11月22日(火)午前9時～  
 ＜申込・問い合わせ先＞ 県福祉センター(平田町)別館2階 ☎ FAX 28・1871番、FAX 28・1872番(月曜日は休所)  
 ※電話か、直接窓口で申し込んでください(窓口受付が優先)

冬休み期間限定の  
放課後児童クラブ

＜内容＞放課後児童クラブを、冬休み期間限定で利用希望する人は申し込んでください。  
 ＜開設日＞ 12月24日(土)～平成29年1月7日(土)の午前8時～午後6時30分(12月29日(休)～平成29年1月3日(火)と日曜日を除く8日間)  
 ＜対象＞ 働いているなどの理由で昼間に保護者が保育できない児童 ※小学校低学年を優先とし、定員を超えた場合は利用できないことがあります。  
 ＜費用＞ 1人

「プラザフェスティバル2017」出演者

＜内容＞日頃の舞台芸術活動の成果を発表する場として、また、優れた舞台芸術に親しむ機会として、「プラザフェスティバル2017」を開催します。この公演に出演を希望する人(個人または団体)を募集します。募集部門など、下表のとおり。  
 ＜出演資格＞ 次のいずれにも該当する個人または団体(団体の場合は、①②に該当する人を含むこと)  
 ①市内に在住・在勤・在学している  
 ②市内を中心に活動している  
 ＜出演時間＞ 1人(1団体)約20分 ※転換(準備・撤収)の時間を含みます。  
 ＜定員＞ 各部門 6人(団体)程度  
 ※申込者多数の場合は抽選にて決定後、12月初旬に連絡します。  
 ＜費用＞ 無料  
 ＜申込期間＞ 11月1日(火)～同30日(水)  
 (必着) ＜注意事項＞ 内容により出演部門の変更をお願いする場合があります。出演順は、部門別の出演者会議(1月上旬開催予定)で決定します。詳しくは、募集要項をご確認ください。  
 ＜申込・問い合わせ先＞ ひこね市文化プラザ事業課(〒526-0005 野瀬町1-87-4) ☎ 26・8601番、FAX 26・8602番 ※所定の申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAX、または直接窓口にお持ちください。

＜内容＞小学1年生～3年生(定員)各20人程度(先着順) 費用) 千円(材料費) 申込期間) 11月1日(火)～同8日(火)(同7日(月)は休所) 申込・問い合わせ先) 県福祉センター(平田町)別館2階 ☎ FAX 28・1871番、FAX 28・1872番 ※電話か、FAXで申し込んでください。参加者には詳しい案内を郵送します。

集まれ！みんなでたたく  
めずらしい太鼓  
 ＜内容＞音やリズムを通して、みんなで楽しみながら、思いのままに太鼓をたたいて元気になりましょう。  
 ＜日時＞ 12月10日(土) 午後2時～同3時30分  
 ＜場所＞ 県子どもセンター(日夏町)  
 ＜対象＞ 小学生(小学2年生以下は保護者同伴)  
 ＜費用＞ 5000円  
 ＜定員＞ 20人(先着順)  
 ＜申込期間＞ 11月5日(土)～同20日(日)  
 ＜申込・問い合わせ先＞ 県子どもセンター ☎ 28・3645番、FAX 28・3646番 ※電話、または直接窓口で申し込んでください。

部門	内容	開演日時	公演場所(ひこね市文化プラザ)
児童劇	幼児・児童向けの人形劇、紙芝居、演劇など	平成29年2月5日(日) 14:00	メッセホール
舞踊	フラメンコ、モダンダンス、エアロビクスなど	2月12日(日) 14:00	グランドホール
バレエ	バレエ	2月18日(土) 15:00	グランドホール
クラシック	器楽、声楽、合唱など	2月19日(日) 14:00	エコーホール
チャレンジ	他の5部門に該当しないもの	2月25日(土) 14:00	エコーホール
邦舞・邦楽	日本舞踊、新舞踊、詩舞、三曲、琵琶、詩吟など	2月26日(日) 14:00	エコーホール

**総合住宅リフォーム** 住まいのことなら何でもおまかせ!!

**募集 テレホンアポイント** ※詳細は面談にて(履歴書持参)。まずはお気軽にお電話ください。

勤務時間	<b>A</b> 月～金/週3日～1日4h～勤務できる方 ※①～③選べます ①10:00～15:00 ②10:00～16:00 ③13:00～17:00	時給 1,000円～1,200円
	<b>B</b> 月～金/フルタイム 10:00～17:00 ※正社員登用有	

※A～B共通12:00～13:00は休憩 各種社会保険完備(加入条件による)、交通費支給

【本社】 滋賀県彦根市和田町41-11 (株) 三共  
 【支店】 近江八幡市十王町339-6-102  
 ☎ 0120-272-852

### ③ 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

(平成27年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
彦根市	30万7,042円	40歳2月	31万5,220円	55歳7月
国	33万4,283円	43歳6月	28万9,141円	50歳2月

### ④ 一般行政職の級別職員数の状況

(平成28年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
職名	主事・技師	主事・技師	主任・副主査	主査・係長	課長補佐	課長	次長・部長	
職員数	44人	86人	144人	75人	80人	46人	33人	508人
構成比	8.7%	16.9%	28.3%	14.8%	15.7%	9.1%	6.5%	100%

(この表の職員数と「1-③ 部門別職員数の増減」の「一般行政部門」の人数は、一部集計の範囲が異なるため一致しません)

市職員の給与、職員数、勤務条件などの人事行政運営の状況を公表します。全体の公表内容は、彦根市ホームページで公開しているほか、人事課（市役所4階）、

支所、各出張所でも閲覧することができます。

#### 問い合わせ先

困人事課 ☎30-6106、FAX22-1398

## ナターリヤの部屋

第29回



### 「サウダージ」

～いつまでも変わらない愛情～

私は音楽が大好きで、時間があるときにはいつも音楽を聴いています。日本の音楽も昔からよく聞いていて、歌詞を読んだり、翻訳したりすることも好きです。そして、日本の音楽を聴いていると、時々ポルトガル語の言葉が出てくる時があります。J-POPの有名な曲には、「サウダージ」(saudade)という言葉が曲名や歌詞の中に出てきますが、この言葉はポルトガル語で、ブラジルで多く使われている言葉だと知らない人がたくさんいると思います。実は、翻訳をする人の中では、「サウダージ」は一つの意味だけで翻訳しにくい言葉だと以前から言われてきたそうです。

さて、「サウダージ」とは一体どういう意味なのでしょう。ブラジル人は他の人に「サウダージ」を説明する時には「サウダージ」は「残された愛情のこと」と解釈することが多いです。つまり、遠く離れている、または、この世にはもう存在していない人や物などに対して、懐かしく思っていることと同時に、渴望の気持ちを持ち続けている状態のことです。大好きな家族、友達、場所、ペットなどと別れるのが辛くて、仕方がないことだと分かっている

も、変わらない愛情をずっと持ち続けていくという、誰にでもある複雑で、ほろ苦い気持ちを表しています。

「サウダージ」はブラジルで広く使われていて、他国の人やもう失われた物等に対してはもちろん、しばらく会っていない昔の友達にでも「最近、あなたのことがサウダージだよ」と言います。また、お母さんが自分の子どもの成長に気づき、子どもの小さいころのエピソードを懐かしく恋しく思う気持ちのように、もう二度と来ない過去のことを大切に思い出することも、「サウダージ」と言います。

「わびさび」が日本の美学と言われるように、「サウダージ」はブラジルの美学の一つだと思います。ブラジルの音楽、映画、アートなどでは、「サウダージ」をテーマにした作品が多く、子どもの時から自然にその言葉の意味を覚えるので、「サウダージ」の意味を知るとブラジル人やポルトガル語を話す人の心に一步近づけるかと思えます。

とは言え、ポルトガル語では「サウダージ」という気持ちを特別な言葉で表しますが、「サウダージ」という感情自体は国籍を問わずに色々な人が体験したことがあると思います。長い人生の中で、大事な人と別れなければならないときなどがありますが、その愛情はいつも私たちと一緒に残ります。あなたも、ぜひ心の中にある「サウダージ」を大事にしていただけたらと思います。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】

## こうなっています 彦根市職員の給与、人数など

### 1 職員の任免および職員数に関する状況 (単位：人)

#### ① 採用の状況 (平成27年度)

職種区分	採用者数
一般行政職	27
保育士・幼稚園教諭	10
発達相談員	2
消防職	9
医師	14
臨床検査技師	1
理学療法士	2
放射線技師	1
臨床工学技士	1
薬剤師	3
医療ソーシャルワーカー	1
診療情報管理士	1
看護師	45
その他教育職	8
学芸員	1
合計	126

#### ② 退職の状況 (平成27年度)

任命権者	計
市長	69
教育	20
消防	7
合計	96

#### ③ 部門別職員数の増減 (各年4月1日現在)

部門	27年	28年	増減
議会	8	8	0
総務企画	134	137	3
税務	44	46	2
民生	136	133	-3
衛生	86	88	2
労働	2	2	0
農林水産	21	21	0
商工	13	15	2
土木	64	66	2
小計	508	516	8
公営企業等会計			
病院	564	591	27
水道	29	29	0
下水道	24	24	0
その他	41	44	3
小計	658	688	30
特別行政			
教育	193	201	8
消防	144	147	3
小計	337	348	11
合計	1,503	1,552	49

### 2 職員の給与などの状況

職員の給与は、地方公務員法で、給与等が社会一般情勢に適應しなければならないとする「情勢適應の原則」と、民間事業の従事者の給与等を考慮して定めな

ければならないとする「均衡の原則」に基づき、人事院勧告に準じて改定しています。

#### ① 人件費の状況 (平成27年度 普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 26年度の人件費率
416億6,985万1千円	69億3,800万3千円	16.6%	16.2%

#### ② 職員給与費の状況 (平成28年度 普通会計予算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
902人	31億9,104万2千円	10億5,975万円	12億8,082万円	55億3,161万2千円	613万3千円

市内の公共施設などのバリアフリーに関する情報はこちらまで  
(http://www.city.hikone.shiga.jp/bfmap/)

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
姉妹城・親善都市と交流都市の観光と物産展	11月3日(木・祝)~同6日(日) 10:00~17:00 (6日(日)は16:00まで)	ひこね市文化プラザ(野瀬町) 駐 車 場	姉妹城都市の高松市、親善都市の水戸市・佐野市などの物産を数多く出展しています。また彦根と交流のある都市からの出展もあります。 (公社)彦根観光協会 ☎23-0001、FAX26-1919
介護家族のつどい「ほっこり」	11月8日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター2階医療福祉推進ルーム(市立病院敷地内)	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のつどい「ほっこり・らぶ」			若年認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
街中サロン	11月9日(水)、同19日(土) 10:00~15:00	「minto」(株)川地工務店(長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。気軽に参加し、みんなで交流しましょう。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX49-3656
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 晩秋の収穫祭	11月11日(金) 11:30~13:30	滋賀大学(馬場一丁目) 生協前広場	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品などを販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
ウイズおやこ広場	11月12日(土) 10:00~11:30	男女共同参画センター「ウイズ」軽運動室(平田町)	すべり台やジャングルジムなどの遊具で楽しみましょう。 対象:乳幼児とその保護者 男女共同参画センター「ウイズ」 ☎・FAX24-3529
福祉の職場説明会	11月16日(水) 14:00~16:30 (受付13:30~)	ピバシティ彦根2階(竹ヶ鼻町) ピバシティホール	福祉の職場を希望されている人を対象に、職場説明コーナーなど福祉関連の就職活動を支援します。 ☎介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768
彦根市の地域医療を守る会 勉強会「コツコツ続けて元気で長生きする方法をお教えます」	11月19日(土) 10:00~11:30	市立病院 医療情報センター(八坂町)	いつまでも元気で暮らせるためには筋肉などを鍛えて予防することも大切です。動きやすい服装で参加してください。 費用:100円 彦根市の地域医療を守る会(川村さん) ☎・FAX24-6300
在宅での療養や看取りを考える会 花かたばみの会	11月19日(土) 14:00~16:00	くすのきセンター2階医療福祉推進ルーム(市立病院敷地内)	「身近な人に囲まれて自宅で最期を迎えたい」と願う人や介護をする人の相談、情報交換などを行います。 費用:200円(茶菓子代) 訪問看護ステーションふれんず ☎49-2531、FAX49-2532
ひこねで朝市	11月20日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内(尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedesaichi55@gmail.com
彦根吹奏楽団 第36回定期演奏会	11月20日(日) 14:00 (開場13:00)	ひこね市文化プラザ(野瀬町) グランドホール	年に一度の演奏会では、クラシックからポップスまで幅広い曲を演奏します。 彦根吹奏楽団(吉田さん) ☎080-6158-1922、Eメール to_gensui@hotmail.com
元気21歩こう会	11月21日(月) 13:30~15:30 (集合13:30)	集合場所: 市立図書館(尾末町)	彦根の街なかを散策しましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(圏健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
障害者虐待 待 会	11月25日(金) 13:30~15:30 (開場12:30)	ひこね市文化プラザ(野瀬町) エコホール	講演:「障害者虐待と権利擁護~みんながともに生きる安心といきがいのあるまちをめざして~」 講師:上田晴男さん(NPO法人「PAS ネット」理事長) その他:手話通訳、要約筆記、託児あり(託児の申し込みは11月16日(水)まで) ☎障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
差別をなくし人権を尊ぶあなたと私のつどい	11月26日(土) 13:00~15:30	ひこね市文化プラザ(野瀬町) エコホール	講演:「人権文化の花咲く街づくり~Nobody's perfect! (完全なひとなんていない)~」 講師:新保真紀子さん その他:託児(11月22日(水)までに申し込み)、手話通訳あり つどい事務局(圏人権教育課内) ☎24-7976、FAX23-9190
子育てのサークル活動しませんか	11月29日(火) 10:00~11:00	子どもセンター(日夏町) 多目的室	子育てサークルについて楽しくお喋りをしましょう。 対象:市内在住の未就園児と保護者 子ども・若者課 ☎49-2251、FAX26-1768

## 新成人のつどい

日時 平成29年1月8日(日) 10:45~12:15 (受付10:00~)

内容 成人式典・祝賀記念交歓会

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町) グランドホール

対象 市内在住の平成8年4月2日~同9年4月1日生まれの人

※12月1日現在で、市内に住居登録のある新成人には、12月初旬に案内状を送付します。12月16日(金)になっても案内状が届かないときはお問い合わせください。



▲新成人のつどい・実行委員長のあいさつ(今年)

※市外在住で、彦根市の「新成人のつどい」に参加を希望する人は、12月16日(金)までに連絡をしてください。

※車で来場する場合は駐車場が混雑しますので、早めに来場してください。

問い合わせ先 圏生涯学習課 ☎24-7974、FAX23-9190

## ひこねエコフェスタ 2016

ひこねエコフェスタは、環境活動に取り組む市民団体・学校・企業などが参加し、市民の皆さんと関わりあい、環境について楽しく学び、体験してみることを目的に開催します。皆さんのそばにある「環境」を、いろいろなカタチで感じてみてください。

内容

- ▶講演 トンボの生態について(環境フォーラム湖東)
- ▶表彰式 緑のカーテン、犬の飼い方・マナーアップ標語コンテスト
- ▶活動報告 小学生による環境学習発表、パネル展示、事業所の環境活動報告、出前講座など
- ▶屋外ブース 水質検査、浄化槽や太陽電池の解説、生ごみ減量活動紹介、環境活動紹介、クイズラリーなど

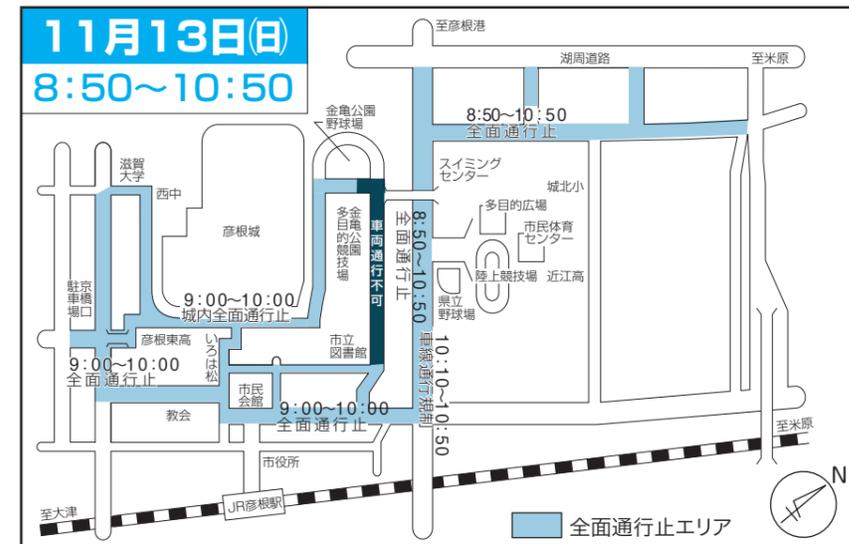
日時 11月12日(土)、同13日(日) 11:00~17:00

場所 滋賀県立大学(八坂町) 湖風祭会場内

### ■当日は学園祭「湖風祭」が開催

模擬店で使う割り箸や紙皿のごみを減らすため、箸を持参する「Myはし推進運動」や、繰り返し使える皿を使用する取り組みなど、環境に配慮した活動を実施します。

問い合わせ先 圏生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395



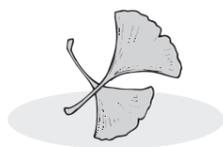
8:50から順次規制が始まり、9:00に全面通行止めになります。

## 第30回彦根シティマラソン

交通規制にご協力ください  
※会場周辺の店舗への駐車はご遠慮ください。  
※できるだけ、自転車や公共交通機関をご利用ください。  
問い合わせ先 彦根シティマラソン実行委員会事務局(圏保健体育課内) ☎24-7975番、FAX23-9190番

ひこね燦ぱれす秋祭

▼能楽鑑賞会  
11月23日(水・祝) 午後1時30分  
同4時30分(開場 午後1時)



【セミナー】  
▼保険選びの基本と見直し  
11月20日(日) 午前9時30分  
分(同11時(定員30人 受講料200円))

※セミナー後に無料で個別相談があります。先着5人まで。

▼いきいき講座受講生作品展  
11月15日(火)～同30日(水)  
午前9時～午後9時(30日(水)は、午後3時まで)

▼1日体験講座 (表のとおり)  
11月1日(火)から先着順に受け付けます。

申込・問い合わせ先 ひこね燦ぱれす(小泉町) ☎26・7272番、FAX26・7377番

彦根市美術展覧会 受賞作品

9月に第65回(平成28年度)彦根市美術展覧会を「アートフェスティバル」美術と音楽の「コラボ」と題して開催しました。

期間中は、総出品数416点の中から367点の作品を展示し、併せてコンサートや作品講評会を行いました。会場には連日多くの人が訪れ、秋のひとつきを芸術鑑賞に浸っていました。

なお、一般出品の中から、市展賞6点、特選26点、佳作16点が選ばれました。

また、無鑑査出品54点の中から6点が無鑑査奨励賞に選ばれました。

市展賞、特選および無鑑査奨励賞は、下表のとおりです。

問い合わせ先 困教育委員会 文化振興室 ☎23・7810 番、FAX21・3080番

市展賞および第46回滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞した書部門 筒井和彦さんの「江南旅情」



部門	賞	題名	氏名	住所	
日本画	市展賞	屋なみの中に	本田 充	古沢町	
	特選	私の作ったにんにく	北村 登久	小泉町	
		追懐	北村 妙子	立花町	
		薔薇	曾我 光博	肥田町	
	無鑑査奨励賞	冬枯れの湖北	谷村 純子	後三条町	
	洋画	市展賞	芹川堤	古野 信雄	地蔵町
特選		残照	馬淵 万智子	大藪町	
		季節・過ぎて	北川 晴子	地蔵町	
		けやき道	川口 昭次郎	京町二丁目	
		町家時を刻みつつ	兒玉 照子	大藪町	
		里の秋	小田柿 弘子	河原一丁目	
		安らぎの時	小松原 正二	新海浜一丁目	
		石垣	江竜 美子	池州町	
無鑑査奨励賞		木漏れ日	久川 邦代	後三条町	
彫刻		市展賞	武士の面	一円 敏彦	東近江市
	特選	鳥になれなかった恐竜	三浦 正夫	正法寺町	
	無鑑査奨励賞	ハイポーズ	田中 亨	米原市	
美術工芸	市展賞	灰釉匏壺	藤田 博	東近江市	
	特選	切り絵 海遊	山本 勝彦	薩摩町	
		赤&黒	藤野 圭世	松原町	
		紅葉の玄宮園	谷本 佳代子	芹川町	
無鑑査奨励賞	～咲～2016	伊藤 美子	東近江市		
書	市展賞	江南旅情	筒井 和彦	平田町	
	特選	李白詩	近藤 暁彦	栄町二丁目	
		百人一首	堤 笑子	地蔵町	
		董以寧の詩	辰巳 輝子	犬上郡多賀町	
		杜審言詩	松田 芳雨	新町	
		無鑑査奨励賞	島木赤彦の歌	後藤 有啓	東沼波町
		写真	市展賞	家路	若林 武司
特選	朝霧の彼方に		北川 剛	小泉町	
	飛翔		小林 伊三夫	川瀬馬場町	
	雪原のオブジェ		伊藤 治	栄町二丁目	
	狐の舞		宮西 新市	平田町	
	彦根城と星のワルツ		塩谷 勉	西今町	
	花卉の河		三橋 武男	西今町	
	旅たちの朝		高橋 勲	犬上郡豊郷町	
	夕暮れの空		武田 繁康	正法寺町	
	無鑑査奨励賞		ちよつと失礼	小椋 俊道	愛知郡愛荘町

講座名	日程	会場：燦ぱれす	定員	教材費
パソコン	11月20日(日) 10:00~12:00	視聴覚室	各20人	無料
	11月20日(日) 14:00~16:00			
	11月23日(水祝) 10:00~12:00			
ハワイアンミュージックに乗せて フラダンスを体験してみませんか	11月20日(日) 14:00~15:30	多目的ホール	30人	
葉ボタンを使ってXmas~お正月 まで楽しめるハンギング・バスケット (スタンド付き)	11月26日(土) 10:00~11:30	会議室	20人	2,000円

※受講料は一律200円(ひこね燦ぱれす会員カードを持っている人は、無料)

主催：彦根市・彦根市教育委員会  
問い合わせ先 困教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080  
【11月の行事】



行	事	期間	時間	会場	入場料
吹奏楽のタベ	ブリチストンク留米吹奏楽団 彦根公演	11月1日(火)	18:30(開場17:30)	文化プラザ・グランドホール	有料
高宮学区文化祭		11月1日(火)~3日(木祝)	10:00~16:30(1日13:30~3日15:30まで)	高宮地域文化センター	無料
'16アートのスペース彦根展		11月4日(金)~6日(日)	10:00~17:00(6日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
稲枝地区文化祭		11月5日(土)~6日(日)	9:00~16:00(6日は15:00まで)	稲枝地区公民館ほか	無料
鳥居本学区文化祭		11月5日(土)~6日(日)	5日17:00~19:00、6日9:00~15:30	鳥居本地区公民館ほか	無料
彦根市幼児画展	きらきら広場	11月5日(土)~6日(日)	9:00~16:30(6日は16:00まで)	中地区公民館	無料
彦根城博物館	彦根城表御殿「錦秋狂言の集い」	11月6日(日)	15:00(開場14:30)	彦根城博物館能舞台	有料
ひこね市文化プラザ	ロビーコンサート	11月6日(日)	13:00(開場12:30)	文化プラザグランドホール2Fロビー	無料
みずほ寄席VOL.18	「秋の夜長に落語会」	11月12日(土)	18:00(開場17:30)	みずほ文化センター練習室	有料
旭森地区文化祭		11月12日(土)~13日(日)	9:30~16:30(13日は15:00まで)	旭森地区公民館	無料
河瀬地区文化祭		11月12日(土)~13日(日)	9:30~16:30(13日は15:00まで)	河瀬地区公民館ほか	無料
南地区公民館文化祭		11月12日(土)~13日(日)	9:30~16:30(13日は15:00まで)	南地区公民館	無料
彦根市少年少女書写展		11月12日(土)~13日(日)	9:00~17:00(13日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
華道翠香流いけ花展	~日本の心をひもとく~	11月12日(土)~13日(日)	10:00~17:00	ピバシティ彦根	無料
第55回記念 現代水墨画協会選抜滋賀展		11月16日(水)~20日(日)	10:00~17:00	文化プラザ・メッセホールほか	無料
彦根城博物館	シンポジウム「江戸時代のコレクター大名~個性派大名の裏姿~」	11月19日(土)	13:30~16:15	彦根城博物館能舞台	有料
MOA美術館	彦根児童作品展	11月19日(土)~20日(日)	19日13:00~16:00、20日9:00~14:30	グリーンピアひこね	無料
彦根吹奏楽団	第36回定期演奏会	11月20日(日)	14:00(開場13:00)	文化プラザ・グランドホール	無料
ひこね市文化プラザ	劇団四季「ウエストサイド物語」	11月23日(水祝)	17:00(開場16:30)	文化プラザ・グランドホール	有料
滋賀大学オーケストラ	第33回定期演奏会	11月26日(土)	14:00(開場13:30)	文化プラザ・グランドホール	有料
彦根市少年少女美術展		11月26日(土)~27日(日)	9:00~17:00	みずほ文化センター多目的ホール	無料
ひこね市文化プラザ	「ベニシア・スタンリー・スミス講演会」	11月27日(日)	14:00(開場13:30)	文化プラザ・グランドホール	有料

11月27日(日)まで  
**コレクター大名 井伊直亮**  
-知られざる大コレクションの全貌-

井伊家 12 代の直亮が収集したコレクションは、国宝の彦根屏風をはじめとする書画、雅楽器、更紗裂、刀装具、南蛮渡来品など多岐にわたり、質量ともに大名コレクション屈指の存在です。本展では、このコレクションの全貌を明らかにし、併せて他の大名の収集品を紹介することにより、大名コレクションの特質、さらには大名道具の意味を考えます。

12月1日(木)~同22日(木)まで  
**祈りと救い**  
-彦根城博物館仏教美術選-

古来より人々は、神仏に祈りを捧げ、時に現世の利益を願い、時に来世の救いを求めてきました。本展では、仏や衆生を表した絵画、彫刻、経典などを展示し、信仰が生み出した崇高なる造形の世界へと誘います。



稚児大師像

**ギャラリートーク**  
12月3日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30  
※事前申込:不要 場所:展示室1

観覧料が必要

一 常設展示の名品一

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

## “ほんもの”との出会い

11月30日(水)まで  
**朱漆塗鳥籠・螺鈿牡丹唐草文籠桶**



鳥籠とそれを収納する籠桶。鳥籠は、竹ひごに朱漆塗をほどこし、籠桶は外側の全面に螺鈿で牡丹唐草文を表しています。華やかな意匠が魅力的な優品です。

常設展示の名品

# 文化プラザだより

12月23日(金・祝) 13:00 グランドホール  
**よしもとクリスマスお笑いライブ**  
in ひこね



辻本茂雄 アキ 伊賀健二

今年もクリスマスによしもとがやってきます！  
新喜劇と漫才を一度に楽しめるこのチャンスをお見逃しなく！

出演: 吉本新喜劇(辻本茂雄、アキ、伊賀健二ほか)/他

**指定【発売中】**  
一般 4,000円、友の会 3,800円  
当日券(一律) 4,500円  
※5歳以上有料。4歳以下膝上鑑賞無料。ただし席が必要な場合有料。

チケット発売情報

2017年3月18日(土) 16:00 エコーホール  
**井上銘 Jazz アンプラグド**

ジャズ・ギター界の未来を託された天才・井上銘が率いる井上銘 Jazz アンプラグドが登場。  
ジャズ・ギター界の伝説的存在・渡辺香津美も認める、ギターテクニックと本場アメリカで培った作曲力を持つ井上銘が生み出す、最高にクールなジャズライブです。



井上銘

出演: 井上銘(ギター)、山本連(ベース)、maiko(ヴァイオリン)

**【予定曲目】**  
リチャード・ロジャーズ:マイ・フェアバリット・シングス  
レノン・マッカートニー:イン・マイ・ライフ 他  
**【自由】** [11月26日(土)9:00予約開始]  
一般 3,000円 高齢者・障害者・学生 2,800円  
友の会 2,500円  
※未就学児は入場いただけません。  
※託児サービスがあります。

チケット販売について

**【各公演 発売初日の予約の取り扱い】**

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。  
※窓口でのチケット引き取り・販売は開館日から承ります。

11月の休館日 7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。  
◎高齢者は65歳以上です。学生、高齢者、障害者のチケットはひこね市文化プラザチケットセンター窓口のみの販売となります。  
◎託児は、子ども1人1,000円です。公演の10日前までにお申し込みください。

# ときの玉手箱

博物館からのメッセージ

## 大名買ではない大名コレクション 彦根屏風と井伊直亮

彦根屏風が、風俗画の傑作として高く評価され、現在国宝に指定されているのはご存じの通りです(写真①)。「彦根屏風」という名は、彦根藩主井伊家の所有であったことからつけられたものですが、誰がいつ入手したかは分かっていませんでした。しかし近年、傷みのために開けられなかった屏風の目録を修理することによって、色々なことが明らかになりました(写真②)。



写真① 彦根屏風(部分)



写真② 「屏風の宛」(彦根藩井伊家文書)

分、表具がされていない「マクリ」の状態と記されています。当時、サインのない江戸時代初期の風俗画は又平(又兵衛)という絵師の作と見なす考えが普及していました。この目録は、筆跡から、井伊家12代の直亮(1794~1850)が書いたことも判明しました。彦根屏風は、直亮が、江戸の出入りの楽器商を通じて購入したものでした。興味深いのは、代金を値切っていることです。肝心の金額の箇所が傷んでいて読み切れないのですが、初めは千両(端数がつく可能性あり)という「格別の高金」だったのを、掛け合って□百両で買ったというのです。□の部分は、九なのでしようか、それ以下なのでしようか。言われるがままの値段で金銭を惜しまずに

鷹揚に買うことを「大名買」といいますが、直亮の買物物は大名買ではなかったわけですね。直亮は、雅楽器を初め、刀剣や甲冑、弓、茶器、書画、書籍、更紗裂、能面、時計、舶来の測量器、ピストル、はては鳥に至るまで、実に様々なものを入手しています。そして、購入するだけではなく、好みのものを新たに作らせてもいます。例えば刀剣の拵。珍しい鮫皮を収集し、それを用いて作るよう命じています。湖東焼も、直亮の代に民間の窯を買い上げて藩窯としたのは、藩の殖産興業というより、好みの高級品を作らせる意図が強かったと考えられます。彦根城博物館所蔵の井伊家伝来品を見渡すと、実は、見るべきものは直亮が入手したというものが少なくありません。

そのことが判明するのは、屏風の例のように、直亮が目録をたくさんまとめてくれているからです。目録は、自身が購入した作品と、家に伝来していた作品とを合わせ、当時の全体像が分かるようになっていきます。特に心が強かったと思われる分野、たとえば刀剣および刀装、雅楽器、時計などの目録は、作者、寸法、素材、付属品の詳細(たとえば袋の文様、書付の文章など)、由緒来歴、位付け、専門家の鑑定結果、時計については構造やからくりまで記されています。現代のコレクターにも通ずるきめ細やかさがあります。実は彦根屏風は、大正期には、直亮の跡を継いだ13代直亮が入手したものと伝わっていました。直亮を顕彰することによって、色々なことが直亮に結びつけて考えられるようになったと見られます。今後、影に隠れてしまった直亮に光を当て、積極的に紹介していきたいと思っています。(彦根城博物館学芸員 高木文恵)



# 健康だより

## 市立病院健康講座

### みんなで知って予防しよう!

#### どうみやくこうか 動脈硬化

#### 内容

▶講演 ①動脈硬化は全身の病気って知っていますか  
(循環器科・医師)②動脈硬化を予防する食べ方7か条(栄養科・管理栄養士)

▶健康弁当、ミニコンサート、健康体操

日時 11月26日(土) 12:00～14:50

場所 市立病院(八坂町)医療情報センター1階 多目的室

定員 80人(先着順)

費用 500円(弁当・飲み物付き)

募集開始日時 11月1日(火)8:30

申込・問い合わせ先 市立病院事務局病院総務課 ☎22-6050(内線3522)、FAX26-0754、Eメール info@municipal-hp.hikone.shiga.jp ※電話、FAX、メールで申し込んでください。

☎健康推進課(八坂町 彦根市立病院敷地内・くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

### 認知症にあったかいまち ひこねを目指して 認知症予防講座と脳の健康チェック

「認知症の予防を知りたい」、「最近ちょっとした忘れが気になる」などの思いがある人は気軽に参加してください。タッチパネルを使った脳の健康チェックもできます。

日時 11月27日(日)

① 13:30～14:00 認知症予防講座

② 14:10～16:00 脳の健康チェック(40歳以上)

場所 アル・プラザ彦根(大東町)6階 大学サテライトプラザ

定員 各30人(いずれも申込要)

申込期限 11月25日(金)

その他 ①②の一方のみ参加可。

費用 無料

申込・問い合わせ先

☎医療福祉推進課 ☎24-0828  
FAX24-5870



▶▶ 休日急病診療所は、くすのきセンター(上写真・市立病院敷地内)の1階です



**休日急病診療所の運営と救急医療体制の充実**  
休日急病診療所(日曜日、祝日、年末年始)は、1次救急の医療機関として軽度の症状の患者を対象に内科・小児科の診療を行っています。重症の恐れや検査・入院が必要な場合は、同敷地内の市立病院を紹介するなど医療連携を図っています。また、小児救急では市立病院が救急体制をとっています。  
一方、高度な医療を行う2次救急医療体制として、市立病院、彦根中

## 湖東定住自立圏(彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携)の具体的な取り組み

中央病院、豊郷病院、友仁山崎病院が当番制で医療体制を確立しています。

### 周産期医療体制の確立

市立病院では、湖東保健医療圏の中核病院としてハイリスク分娩にも対応できるように産婦人科診療体制の充実・強化を図っています。今後、母子ともに安心・安全な周産期医療体制を構築します。

### 医療福祉推進センターの運営

在宅での医療や看取り、介護についての情報発信や医療機器の貸し出し、地域の医療と介護の連携促進などに取り組んでいます。

### 消防・救急業務

消防では火災や救助などへの消防体制の強化を図り、救急では、緊急を要する傷病者に迅速な対応ができる体制を目指します。

問い合わせ先 健康推進課 ☎24-0816番、FAX24-5870番

# 消防だより



彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427

## 秋季火災予防運動(11月9日(水)～15日(火)) 「消しましょう その火その時 その場所で」

火災が発生しやすい時期を迎えます。この火災予防運動は、一人ひとりが火災予防に對する意識を高めていただき、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施しています。

皆さんもこの運動を通じて、火災予防に對する関心を高め、家庭や地域から火災が発生しないよう火の取り扱いにじゅうぶんに注意しましょう。

### ●住宅火災 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣  
①寝たばこは、絶対しない。  
②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

③ガスコンロなどのそばを離れるときは火を消す。

### 4つの対策

①逃げ遅れを防ぐために、住家用火災警報器を設置する。  
②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。  
③火災を小さいうちに消すた

めに住家用消火器等を設置する。

④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣り近所の協力体制をつくる。

●消防団による「家庭防火診断」  
火災予防運動期間中、地域内にある住宅の火気の取り扱い状況などを診断します。出火の危険性などを把握して、火災の発生をなくし、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

### 119番の日

地域住民と消防をつなぐ電話番号にちなんで昭和62年から11月9日を「119番の日」



▲消防団協力事業所表示証

彦根市消防団協力事業所を認定しました(10月認定)

トラヤ商事株式会社



と定められました。

消火活動や救急・救助活動は1分1秒を争う時間との勝負です。もし、慌てて場所などを正しく伝えられなければ、災害現場への到着が遅れ、被害が拡大し大惨事になったり、助かるはずの命が助からなくなる場合もあります。

正しい119番通報が、迅速・的確な消防活動につながります。慌てないで通報できるように心がけてください。

問い合わせ先 消防本部通信指令課 ☎22-0119番、FAX27-0119番

## 防火ポスターコンクールの結果

消防本部管内の小・中学生に、正しい火の取り扱いや住家用火災警報器の設置を推進する作品を募集し、次のとおり入賞作品を決定しました。

### ▶防火絵画展

展示期間 11月7日(月)～同17日(木)

場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)センターモール



▶彦根市消防長賞  
水野明恵さんの作品を、秋の火災予防運動のポスターに採用しました。

### ▶彦根市消防長賞

水野明恵さん(高宮小4年)

### ▶彦根防火保安協会会長賞

矢吹碧梅さん(鳥居本中1年)

### ▶金賞

中川碧彩さん(河瀬小3年)、塩 杏珠さん(亀山小6年)、北村 凜さん(南中2年)

### ▶銀賞

山下由莉さん(城南小3年)、松根友吾さん(佐和山小4年)、田井中 夢さん(南中3年)、楠亀由衣さん(南中2年)

### ▶銅賞

牧田陽菜乃さん(河瀬小1年)、鉄尾 和さん(金城小6年)、門野敬仁さん(西中2年)、北川たからさん(南中2年)、村上夕斗さん(中央中1年)



# 健康だより

すくすく ベイビー

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870



山村 桜奈ちゃん  
(彦根市)



廣瀬 湊ちゃん  
(松原町)



草野 幌輔ちゃん  
(松原町)



## プレママの歯科健診

妊娠中は、歯周病にかかりやすいといわれています。歯科健診や正しいブラッシング指導を受けてみませんか。妊婦さんどうしの交流もあります。

日時 11月24日(木) 13:30～15:30(受付 13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

申込期間 11月1日(火)～同11日(金)

申込方法 健康推進課に電話かFAX。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。

持ち物 母子健康手帳、手鏡、歯ブラシ、コップ、口ふきタオル

その他 託児はありません。



## プレママサロン ららら♪

妊婦友達を作りませんか。妊娠・出産や、これからの子育てのことなどみんなで楽しく話しましょう。

日時 11月25日(金) 13:30～15:00(受付 13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

持ち物 母子健康手帳

その他 託児はありません。

※申し込みは不要です。

## 栄養相談

☆食から始める感染症予防対策☆

インフルエンザなどから身を守るために、この機会に日頃の食生活を見直してみませんか。

日時 11月25日(金)、12月5日(月)、同16日(金)  
いずれも9:00～、10:30～(予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

## 大腸がん・乳がん・子宮頸がん(医療機関検診)

### ■大腸がん検診【一部要予約】

500円で近くの医療機関で受診できます

対象 40歳以上の人(平成29年3月31日現在)

検査内容 2日分の便を採り、医療機関へ提出します。

容器配布・受付期限 11月30日(水)

便提出期限 12月20日(火)

受診方法 検診料500円を持って直接医療機関で受診してください。

### ■乳がん検診【要予約】

視触診がなくなりました

対象 40歳以上の人(平成29年3月31日現在)

受診券申込期限 平成29年2月20日(月)

医療機関予約期限 平成29年2月27日(月)

受診方法

①がん検診予約専用電話 24-3719 へ電話

②受診券はがきが手元に届いたら、医療機関へ電話予約

③受診券はがき、検診料500円を持って受診

※乳がん検診無料クーポン券、乳がん検診受診勧奨はがきを持っている人は直接医療機関で予約してください。

### ■子宮頸がん検診【一部要予約】

対象 20歳以上の人(平成29年3月31日現在)

受付期限 平成29年3月31日(金)

受診方法 検診料500円を持って直接医療機関で受診してください。

※乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。



▲5月15日号と同時に配布しています

市民健康診査、各がん検診の受診できる医療機関、検診項目など詳しいことは、「平成28年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」でご確認ください。

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

## 11月は 滋賀の医療福祉を守り育てる月間

少子高齢化が著しい速さで進んでいます。特に団塊の世代が75歳以上の高齢者となる2025年を見据えて、誰もが住み慣れた場所で自分らしく暮らし続けることができる社会を築くため、県内では講演会など様々な取り組みが行われています。

詳しくは、医療福祉・在宅看取りの地域創造会議ホームページ (<http://mitori.siga.jp/>) をご覧ください。

## 原子爆弾被爆者二世の健康診断

対象 被爆者健康手帳を持つ父または母(すでに死亡している場合も含む)の子で、父または母の被爆以後に生まれ、被爆者健康手帳を持っていない人

実施期間 平成29年1月4日(水)～同3月31日(金) ※原則として平日

受診できる医療機関 彦根市立病院ほか県内9病院

申込期間 11月1日(火)～同30日(水)

検査項目 問診、血圧測定、血液検査など

費用 無料(精密検査費、交通費は除く)

その他 この健康診断を受けても、被爆者健康手帳は交付されません。

申込・問い合わせ先 湖東健康福祉事務所(彦根保健所) ☎22-1770、FAX 26-7540

# 健康だより



## 複十字シール運動にご協力ください

結核予防事業を推進するため、「複十字シール運動」が全国的に展開されています。

結核まん延について国に対する国際協力を行うとともに、結核・肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)を含む胸部に関する疾患をなくし、健康で明るい社会の実現のため、複十字シールによる募金活動が行われています。ご理解とご協力をお願いします。

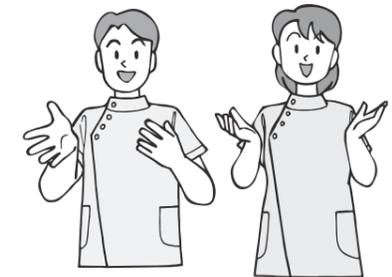
募金額 複十字シール・封筒組合せ  
1組 200円(封筒3枚・シール6枚入り)

申込期間 11月1日(火)～12月28日(水)

申込方法 申込場所の窓口で募金と引き換えに「複十字シール・封筒」をお渡しします。

申込場所 健康推進課(八坂町・くすのきセンター2階)、保険年金課(市役所1階)、まちづくり推進室(市役所1階)、社会福祉課(平田町・福祉センター2階)、支所・各出張所、各地区公民館、各老人福祉センター、ひこね燦ばれず(小泉町)、ひこね市文化プラザ(野瀬町)、みずほ文化センター(田原町)、子どもセンター(日夏町)、市民体育センター(松原町)、ふれあいの館(八坂町)

受付時間 各施設の開館・開所時間内  
問い合わせ先 健康推進課



..... ( 告 告 欄 ) .....

**相続税** 相続税・贈与税無料相談会  
11月17日(木) 午後から開催  
ご予約は随時電話受付中 お待ちしております  
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

**TKC全国会 大辻税理士法人**  
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(直通)  
E-mail info@ootuji.com  
<http://www.ootuji.com/>

創業33年 まごころこめてお手伝い

**滋賀ペット葬儀社**  
琵琶湖動物霊園 心塔  
お迎え・火葬・納骨供養 年中無休  
日本ペットランド

**0749-26-2269**

# 女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(土)～同25日(金)

夫などからの暴力、性犯罪、人身取引、セクシユアル・ハラスメント、ストーカ行爲などの女性への暴力は、女性の人権を著しく侵害する行爲です。また近年では、中・高生や若いカップルの間で起る暴力(デートDV)などの被害も問題になっています。

暴力は、いかなる理由があっても許されるものではありません。もしつらい思いをしていたら、ひとりで悩まなごじ相談ください。

## 相談窓口

※秘密は必ず守られます。

※相談は無料です。

配偶者暴力相談支援センター

▼中央子ども家庭相談センター ☎ 077-5664-7867番

▼彦根子ども家庭相談センター ☎ 24-3741番

▼男女共同参画センター ☎ 0748-37-8739番

DV相談ナビ(近くの相談窓口を案内します) ☎ 0570-0-55210番

緊急時は警察(110番)へ



## 11月14日(月)～同20日(日) 「女性の人権ホットライン」 強化週間

夫やパートナーからの暴力、職場でのいじめ、セクシユアル・ハラスメント、ストーカ行爲などの相談を専用電話で受け付けます。

### 全国共通「女性の人権ホットライン」

☎ ゼロナナゼロのホットライン  
**0570-070-810**

月～金曜日 8:30～19:00  
土・日曜日 10:00～17:00

※法務局職員と人権擁護委員が相談に応じます。  
※相談は無料で、秘密は厳守されます。  
※強化週間以外も、平日の8:30から17:15まで同ダイヤルで受け付けています。

## 彦根城 いろいろライトアップ

11月は、啓発を目的にしたライトアップが各地の名所で行われます。

- 11月10日(木) 児童虐待防止推進月間(オレンジ)
- 同11日(金) 女性に対する暴力根絶(パープル)
- 同14日(月) 世界糖尿病デー(ブルー)

いずれも、日没から22:00までライトアップします。



### 人口と世帯数

平成28年10月1日現在

人口	112,843人(+169)
男	55,747人(+86)
女	57,046人(+83)
世帯数	46,365世帯(+144)

( )内は前月との比較

### 表紙の写真

### 編集後記

### ～日常の優美な建造物～

表紙写真の通信舎は、昭和9年に町屋を洋風の外観に改装した旧郵便局です。河原町・芹町には、ほかにも多くの伝統的な建造物があり、その美しい町並みを歩くだけでワクワクします。皆さんもカメラなどを持って、ぜひ秋の散歩に出かけてみてください。

(秘書政策課広報係 吉井)